

「青少年交換受入学生歓迎会」開催のご報告

国際ローター第2510地区 青少年交換委員会

委員 野崎 正隆
(札幌東RC)

去る9月3日（土）午後5時から、札幌パークホテル3階「エメラルド」において、総勢26名参加のもと、交換留学生タイラー・チョイ（Tylor Choy）さんの歓迎会が開催されました。タイラーさんはカナダ第5040地区より派遣されており、8月20日に来日されたので、ホストファミリーとの生活にも少しずつ慣れてきた頃の開催となりました。出席者ですが、地区からは、五十嵐宏ガバナー補佐（第7グループ）が、タイラーさんのホストクラブ（＝受入学生のお世話を担うクラブ）である恵庭RCからは、会長や担当委員会委員長だけではなく、ホストファミリーの方々が複数出席され、タイラーさんが通学する高校の担当教諭にもご出席いただきました。また、来年初頭にオーストラリアからの派遣学生を受け入れ予定である新札幌ロータークラブの会長・幹事も出席され、更に当日は同ホテル別室で午後3時から「札幌市内ローター交換学生支援委員会」の会議も開催されていたため、同委員会の委員の方にも多数出席頂きました。



この場を借りて、出席頂いた方々に対して、お忙しい中出席いただいたことに改めて感謝申し上げます。また、本会幹事を担った私の連絡確認不足で、石丸ガバナーの出席が叶わない結果となり、大変申し訳ありませんでした。この点もこの場を借りて改めて石丸ガバナーにお詫び申し上げます。

なお、先般のガバナー月信において、7月3日に派遣学生2名（川口侑楠さん、水野日菜子さん）の壮行会を開催した旨のご報告を致しましたが、水野さんは8月28日に新千歳空港から無事出発しました。また、川口さんは諸事情があり出発が遅れたため、このタイラーさんの歓迎会にも出席されていたのですが、その後の10月22日にシドニーに向けて無事出発いたしましたので、この点も併せて皆様にお知らせ致します。

さて、今回の歓迎会は、コロナ禍で交換留学事業が一時中断していたことに伴い、壮行会同様に3年ぶりの開催となりました。当日は、当委員会の池田委員長から開会の挨拶を差し上げた後、五十嵐宏ガバナー補佐から、タイラーさんの歓迎と祝杯の挨拶をいただきました。そして、しばしの歓談の後、タイラーさんに自己紹介のスピーチを行ってもらったのですが、驚いたのは全て流ちょうな日本語でスピーチされたこと。この語学力があれば相当に充実した留学生活を送ることが出来るのではないかと皆さん感心されていました。また、事前に特技がピアノと伺っていたので、私からホテル側に御願いで演台の横にピアノを設営してもらい、タイラーさんに歓迎会開催直前、スピーチの後に演奏してもらえないか打診したところ、快く快諾頂きました。この演奏のことは式次第にも記載していなかったもので、出席者の皆さんに対する軽いサプライズになったのではないかと思います。その演奏ぶりというところ…「しばらく弾いていないので…（自信がない）」と話されていたのは日本に合わせた「謙遜」だったのか、と思わせるほど華麗でした（会場の雰囲気合った曲を4曲も弾いて頂きました）。そして最後に恵庭RCの竹田会長に閉会の挨拶をいただき、ピアノの盛り上がりそのままに閉会となりました。

前記のとおり、オーストラリアからの派遣学生が来年初頭に来日するのに合わせ、再度、歓迎会を開催する予定です。ホストクラブ関係者の方だけではなく、青少年交換事業に関心のあるロータリアンの皆様に広く参加いただければと考えておりますので、宜しくお願い致します。